

第134回 SRMクロスオピニオンセミナー

◇SRM クロスオピニオンセミナーは、スピーカーと参加者(大学、研究機関、企業、消費者、メディア、行政他)が、消費者・生活者の安全と安心をテーマに、自由に意見交換するためのプラット・フォームです。(SRM: Social Responsibility Management)

日時 : 2020年4月28日(火) 午後

テーマ : 私たちの日常生活の安全を考える

会場 : 明治大学 紫紺館 3階 S4 会議室

〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14

※末尾の地図を参照ください

電話 03-3296-4727

<プログラム>

受付	12:30~13:00	会場前にて受け付けます
講演	13:00~14:40	(100分間 質疑応答含む)
テーマ	「HACCP制度化の狙い」	
講師	公益社団法人食品衛生協会 学術顧問 荒木 恵美子 先生 東海大学 海洋学部水産学科 客員教授 ISO/TC34/SC17 国内専門分科会委員 厚生労働省食品衛生管理に関する技術検討会構成員	
【講師からのメッセージ】		
2018年の食品衛生法の改正により2020年6月1日、食品事業者に対するHACCPシステムの適用が制度化(義務化)されます。HACCPは食品の安全を脅かすハザードを科学的・合理的根拠に基づいて事業者自らが管理するシステムです。本来、HACCPは常識的なものですが、いまだに「難しい」「お金がかかる」といった誤解が多くあります。本講演ではこのような誤解をなくすためにも、HACCPの本質、制度化の狙い、普及のための課題などを分かりやすくご紹介します。皆様と課題解決のための議論ができれば幸いです。		
休憩	14:40~14:50	
講演	14:50~16:30	(100分間 質疑応答含む)
テーマ	「福島第一原発事故を分析する、事故原因と今後の見通し」	
講師	松岡 猛 先生 宇都宮大学 地域創生推進機構 非常勤講師 日本学術会議連携会員	
【講師からのメッセージ】		
日本学術会議原子力安全に関する分科会では学術的観点から福島第一原子力発電所で起きた事故・事象の調査・検討を進めてきました。今後の原子力発電の安全対策に資するために、東電をはじめとする関係者からのヒアリングも行い、福島第一原発事故で起こったと考えられる事象および背後の原因を整理し、明らかにしました。		
本報告では1~3号機での事故発生の主要要因、アクシデントマネージメントのあり方、事故発生当までの津波評価技術と対策の妥当性、世の中に広く認知されていない最新知見を安全対策に取り入れる方法などについてお伝えします。また、現在福島で進めている廃炉作業の今後の展望についても紹介します。		
16:30~17:00 (実際は17:30頃まで)		
講師を囲んで、全員参加のディスカッション		(司会:中嶋 洋介)

◇ 意見交換会 ◇

◆日時	2020年4月28日(火) 17:30~19:50 (SRMクロスオピニオンセミナー終了後)
◆会場	明治大学 アカデミーコモン1階「カフェ・パンセ」 ※添付の地図をご参照ください
◆参加費	¥3,500-/名

◇ SRM クロスオピニオンセミナーの参加申し込みについて

1. 定員	45名様 ※定員に達した場合、椅子席のみになりますが、ご参加いただくことは可能です。		
2. 申込受付期限	2020年4月27日(月)まで		
3. 参加費 (消費税込)	法人メンバー	¥ 0-/人	2人目以降 ¥ 9,800-/人
	個人メンバー・理事他	¥ 10,000-/人	2人目以降 ¥ 10,000-/人
	一般参加者	¥ 14,000-/人	2人目以降 ¥ 14,000-/人
4. 申込方法	参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX 又は E-mail にて、送付して下さい。		
5. 参加証	事前に参加証をお送りしますので、セミナー当日に「参加証」を必ず持参してください。		
6. 参加費の支払い	銀行振り込み: 受け付けの際に請求書をお渡します。		
	当日現金払い: 受付の際に、領収書をお渡します		
7. キャンセル条項	◇セミナー開催日の前日までに、メールにて、ご連絡下さい。 ◇セミナー開催日当日のキャンセルは、キャンセル料(参加費の50%)を申し受けます。 なお、セミナーでの配布資料は後日郵送いたします。		
8. お問い合わせ先	中嶋(代表)宛 携帯: 090-7215-5969 E-mail: nick19@rrqc-forum.org		

◇ セミナーの運営ルール(Rev.1)について

【運営ルール1】	当セミナー内での発言は参加者個人の自由な考えに基づくものであって、企業の公式な発言ではありません。このことをご理解下さい。
【運営ルール2】	議論した内容及び参加者各人の発言は当セミナー限りとし、他言無用として下さい。 但し、発言者と所属を明かすことなく、また推測できるような情報を省いた状態であれば、当セミナーにて議論した内容について、第三者と議論されることは自由と考えます。
【運営ルール3】	当セミナーで議論した内容を文書などにして参加者の組織内に開示する場合は、参加者及び主催者の名誉・利益を傷つけることのないようにすることをお約束下さい。
【運営ルール4】	発言者が、当セミナー内での発言の修正・撤回を求めた場合及び出席者が発言者の発言の修正・撤回を求めた場合、主催者は出席していた全員に修正内容を伝えることとします。
【運営ルール5】	セミナー内で活動する場合は、事務局の指示に従ってください。
【運営ルール6】	当セミナーの参加者は上記の運営ルールを承認しているものと看做します。

◇次回 第135回 SRM クロスオピニオンセミナーのご案内 2020年5月21日(木)

「HACCP 食品安全システム認証の FSSC22000 海外スキーム運営の考え方」	
湯川 剛一郎 先生	FSSC 22000 日本代理人 湯川食品科学技術士事務所 所長
「集団浅慮と心理的安全性 — 組織不祥事の要因と対策」	
中西 晶 先生	明治大学 経営学部 教授

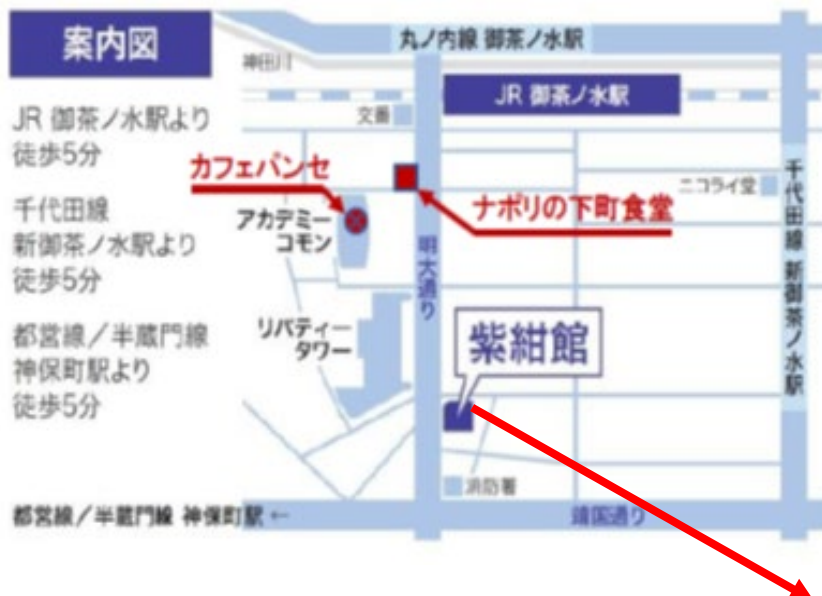
※会場: 明治大学「紫紺会館」3階 S4 会議室

<明治大学 紫紺館へのアクセス>

◇会場: 明治大学「紫紺館」3階 S4 会議室

◇道順: JR お茶の水駅 お茶の水橋口より徒歩 5 分 地下鉄神保町駅より徒歩 5 分

◇住所(紫紺館立地場所): 〒101-0052 千代田区神田小川町 3-22-14 電話 03-3296-4727



主催者連絡先:

一般社団法人品質と安全文化フォーラム

東京都中央区銀座1丁目3番3号 G1ビル7階 797号

TEL 03-4530-3322 FAX.03-3852-5239

代表理事: 中嶋洋介 nick19@rrqc-forum.org

事務局長: 佐々木光邦 mitsu753@jcom.zaq.ne.jp

